

令和元年度事業分 事務事業評価シート

<事業の名称等>

予算	款	02	総務費	項	01	総務管理費	目	01	一般管理費
大事業	501	地域振興事務事業			中事業	01	地域振興事務事業（坂井）		
小事業							他 事業		

3.旧総合戦略記載事項

旧総合戦略 記載事項	
---------------	--

1.事業の位置付け

旧総合計画	基本構想	1	住民とともに育むまちづくり	所管部局	坂井支所
	基本計画	1-1	住民と行政の協働によるまちづくりの推進		地域振興課
旧総合戦略	政策パッケージ	4	経済・観光の活性化		
	施策	4-4	観光の振興		
事業区分	自治事務（任意的なもの）		事業種別	ソフト事業	
根拠法令	無				
根拠例規	有		まちづくり推進課所管補助金等交付要綱		
関連計画・マニュアル	無				

2.事業の目的・概要

【事業の目的】
坂井地区に係ることや支所が所掌する事務等について、地域住民の意見を反映させ、住民と行政の協働によるまちづくりを推進する。

【事業の概要】

○需用費		439 千円
	光熱水費（かがし展示場電気料）	32 千円
	修繕料（かがし修繕料）	407 千円
○委託料	見守りゆうかがし周辺除草作業	12 千円
○補助金	さかい夏祭り事業補助金	6,000 千円

4.事業のコスト

（単位：千円）

	令和元年度	平成30年度	平成29年度	元・30年度比	
コスト	事業費	6,451	6,466	6,497	△ 15
	人件費	6,238	9,025	9,459	△ 2,786
	総事業費	12,689	15,491	15,956	△ 2,801
人員	正職員	0.93 人	1.35 人	1.35 人	△ 0.42 人
	臨時職員	0.00 人	0.00 人	0.00 人	0.00 人
	人員計	0.93 人	1.35 人	1.35 人	△ 0.42 人
財源内訳	国県支出金	0	0	0	0
	その他特定財源	6,419	6,426	456	△ 7
	一般財源	6,270	9,065	15,500	△ 2,794

5. 事業の目標値と実績等

評価指標		単位	年度	令和2年度	令和元年度	平成30年度	平成29年度	平成28年度
指標	さかい夏祭り実行委員会委員数	人	目標	70	70	70	70	70
			実績		61	80	64	65
			達成率(%)	0.0	87.1	114.3	91.4	92.9
指標の説明		実行委員会委員の人数						
指標	さかい夏祭り広告協賛金額	千円	目標		3,000	3,000	3,000	3,000
			実績		3,415	3,303	3,356	3,407
			達成率(%)	0.0	113.8	110.1	111.9	113.6
指標の説明								
指標	さかい夏祭りへのかがし出展数	体	目標	50	50	50	50	50
			実績		42.0	45	53	54
			達成率(%)	0.0	84.0	90.0	106.0	108.0
指標の説明		かがしの出展数						
指標			目標					
			実績					
			達成率(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
指標の説明								
指標に基づく評価	恒例のかがしコンテストには、連日遅くまで地域の仲間が協力して制作した力作が勢ぞろいしました。また、テーマである「Try something new」をもとに新しい企画にも取り組み、絆が深まりました。また、今年も東京の品川区からお客様にお越しいただき、ステージを中心に子供たちも交流を深めることができました。							

6.事業に対する評価

<p>現状と課題</p>	<p>効率性に課題</p>		
<p>本年より、総務・イベント企画・会場設営・広報拡大委員会の各委員会に再編し、各委員長・副委員長を中心に企画運営を行いました。そして、新しい企画にも自らが中心となり取り組みました。しかし、祭りの事務や事務局的な業務についてはまだまだ行政の支援が必要であり、今後も実行委員会の組織の見直しや意識の改革に向けて、実行委員会と話し合いながら進めていく必要があります。</p>			
<p>成果と改善点</p>	<p>新しく設置した広報拡大委員会では、テレビ・ラジオ・SNSなどを活用してPRを行ったり、祭りの目玉となるような新規企画を考えて実行しました。また、作業の効率化を図られるような工夫も考えました。</p>		

7.令和2年度から令和6年度間（第2次総合計画前期期間）の方向性

<p>事業の方向性</p>	<p>継続</p>	
<p>方向性の理由</p>	<p>さかい夏祭りは30年近く継続されてきており、坂井地区の夏の風物詩として認知されています。かがしコンテストをはじめ祭りを開催することで、地域とのつながりがより一層深いものになると、理解しています。今後も、できるだけ多くの方に関わってもらえるよう、祭りの内容を実行委員会で検討していきます。</p>	